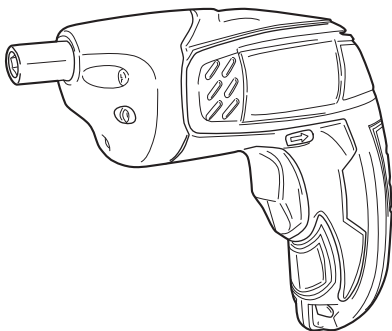


SHINANO INC.

充電式スクリュードライバー SI-333D

取扱説明書



もくじ

■安全上のご注意	1～9
■各部の名称	10
■仕様	11
■付属品・用途	12
■1充電あたりの作業量（目安）	12
■充電について	13～16
■操作方法	17～22
■保守と点検	23～24
■製品保証規定	27



Li-ion

リチウムイオン電池は
リサイクルへ

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、
本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう
お願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「⚠ 危険」と「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
 - ⚠ 危険： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
 - ⚠ 警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 - ⚠ 注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 「⚠ 危険」・「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「⚠」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
 - 他の人に貸出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

⚠ 危険

安全作業のために：

1. 専用の充電器を使用してください。
 - ・他の充電器で本体に内蔵されている電池（以下、電池という）を充電しないでください。
2. 本体や電池は、火への投入、加熱をしないでください。

危険

3. 本体や電池に釘を刺したり、衝撃を与えたり、上に物を置いたり、分解・改造をしないでください。
4. 本体の端子間を短絡させないでください。
 - ・ 金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
5. 本体や電池を火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・ 発熱・発火・破裂のおそれがあります。

警告

1. 正しく充電してください。
 - ・ この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
 - ・ 周囲の温度が 0℃以下、または周囲の温度が 40℃以上では電池を充電しないでください。
 - ・ 電池は、換気の良い場所で充電してください。本体や充電器を充電中、布などで覆わないでください。
 - ・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
2. 感電に注意してください。
 - ・ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 充電工具、充電器は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
4. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
5. 防音保護具を着用してください。
 - ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

警告

6. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用して
ください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用でき
ます。
7. 次の場合は、充電工具のスイッチを必ず切ってください。
 - ・ 使用しない、または修理する場合。
 - ・ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。
8. 不意な始動は避けてください。
 - ・ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書および当社総合カタログに記載されている付属品や
アタッチメント以外のものは使用しないでください。
10. 電池の液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の
治療を受けてください。
11. 使用時間が極端に短くなった電池は使用しないでください。
12. ご使用済みの本体（電池）は一般家庭ゴミとして棄てないで
ください。
 - ・ 棄てられた電池がゴミ収集車内などで破壊されてショートし、
発火・発煙の原因になるおそれがあります。
13. 電池が漏液したり、異臭がするときは直ちに火気より遠ざけて
ください。
 - ・ 漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。

⚠ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所または鍵のかかる所に保管してください。
 - ・ 充電工具や電池を、温度が45℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
4. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
 - ・ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれるおそれがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

⚠ 注意

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意し、常識を働かせて慎重に作業してください。
 - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・ 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
 - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・ スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。

⚠ 注意

14. 電池が漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
 - ・ 皮膚がかぶれたりするおそれがあります。
15. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・ サービスマン以外の方は充電工具、充電器を分解したり、修理・改造は行なわないでください。
 - ・ 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検・修理に出してください。
 - ・ この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

充電式スクリュードライバーご使用に際して

先に充電工具として共通の危険・警告・注意事項を述べましたが、充電式スクリュードライバーをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

警告

1. 作業中、本体が振回されることがあります。使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
2. 使用中は、工具類（ビットなど）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
3. 作業中、工具が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れのおそれがあります。作業前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
 - ・ 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。
4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類（ビットなど）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
5. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
6. 電池は発煙、発火、破裂のおそれがあります。次のようなことはしないでください。
 - ・ 本体の端子に金属類を接触させないでください。
 - ・ 本体を釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてください。
 - ・ 本体を雨や水にぬらさないでください。
7. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では使用や充電はしないでください。
 - ・ 爆発や火災のおそれがあります。

警告

8. 火災のおそれがありますので、次のようなことはしないでください。
 - ・ 段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物をさし込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
9. 充電用端子部には、金属片、水などの異物を近付けないでください。充電スタンドの凹み（端子部）に釘などの金属を入れないでください。
10. 充電器は、本機の充電以外の用途に使用しないでください。
11. 絶対に分解したり修理・改造しないでください。
 - ・ 発火したり、異常作動してけがの原因になります。

注意

1. 工具類（ビットなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・ 確実にしないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は、軍手などの巻込まれるおそれのある手袋は使用しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
3. 細径ビットは折れやすいので注意してください。
 - ・ 飛散して、けがの原因になります。
4. 作業直後の工具類（ビットなど）、材料などは非常に熱くなっているため、触れないでください。
 - ・ やけどの原因になります。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。
 - ・ 材料や本体などを落したときなど、事故の原因になります。
6. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

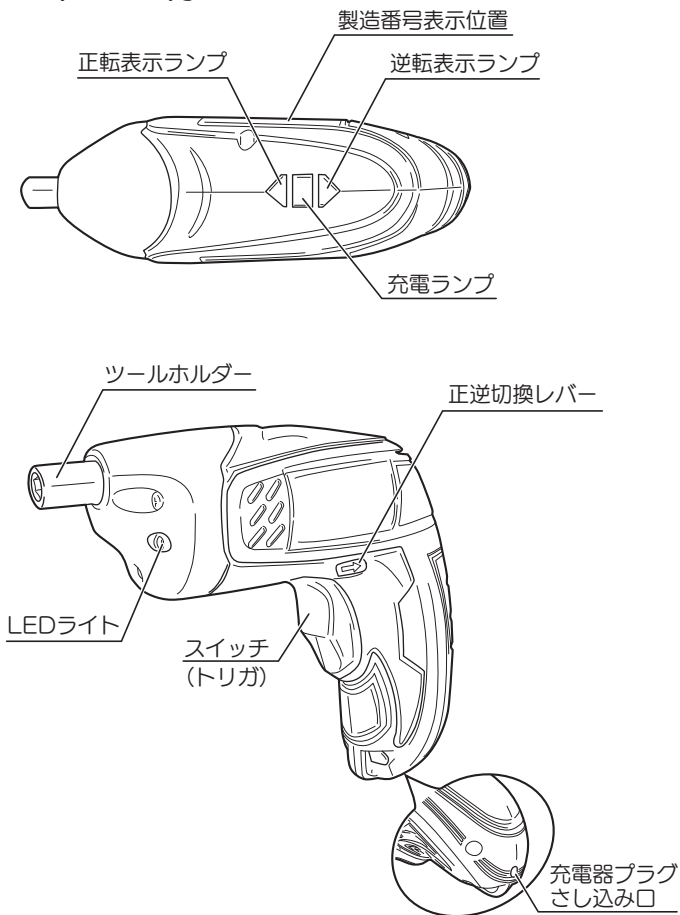
この取扱説明書は、大切に保管してください。



リチウムイオン電池の回収にご協力ください。

左のマークはリサイクルができるリチウムイオン電池を使用していることを表しています。希少資源のリサイクル活動と環境保護のため、使用済みのリチウムイオン電池の回収を行なっていますので、不要になったリチウムイオン電池またはリチウムイオン電池を内蔵する商品は分解せず、お買い上げの販売店、または当社営業所へお持ちくださるようお願いいたします。

各部の名称



仕様

●本体

- ・電源 DC 3.7V(内蔵式 リチウムイオン)
- ・無負荷回転数 180min⁻¹
- ・最大ネジ締め能力 (木ネジ) 5mm^{※1}
- ・最大締付トルク 3.5N・m^{※2}
- ・使用ビット (六角二面幅) 6.35mm
- ・付属充電器 BC-365L
- ・質量 (内蔵電池を含む) 0.35kg
- ・本体寸法 (長さ×幅×高さ) 150 × 47 × 125mm
- ・スピンドルロック (手締め作業) 22ページ参照

※ 1 材料により異なります。

※ 2 締付トルクの設定・調整の機能はありません。

●充電器 (BC-365L)

- ・電源 AC 100V 50/60Hz
- ・定格出力電圧 DC 4.7V
- ・標準充電時間 約 3 時間^{※3}
- ・質量 80g

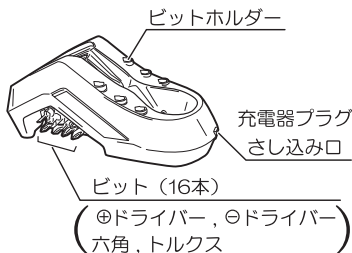
※ 3 充電時間は周囲の温度や電池に状態により変動します。

◆上記は当社の基準に基づいた値です。

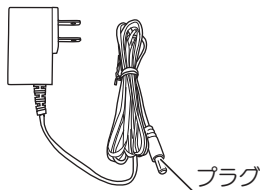
付属品・用途

●付属品

- ・ 充電スタンド（ビット 16 本付）



- ・ 充電器 (BC-365L)



ビットが取外しにくい場合は、
ビットを左右に揺らしながら
引抜いてください。

●用途

- ・ ネジの締付け、ゆるめ

1 充電あたりの作業量 (目安) (周囲温度 20°C)

- ※・ 表中の数値は満充電にしたときの参考値です。電池容量および、材質、作業状況、周囲温度などにより数値は異なります。
- ・ スイッチ (トリガ) をいっぱい引いた状態で値です。

用途		ネジサイズ	材料	ネジ締め数
ネジ締め	木ネジ	4.2 × 32mm	ホホワイトウッド (2 × 4 材)	約 110 本

充電について

⚠危険

1. 専用の充電器を使用してください。
 - ・ 指定以外の充電器で本体に内蔵されている電池（以下、電池という）を充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。

⚠警告

1. 正しく充電してください。
 - ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災のおそれがあります。
 - ・ 周囲の温度が0℃以下、または周囲の温度が40℃以上では電池を充電しないでください。破裂や火災のおそれがあります。
 - ・ 電池は換気の良い場所で充電してください。充電中、電池や充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災のおそれがあります。
 - ・ 使用しない場合は、充電器の電源プラグを抜いてください。感電や火災のおそれがあります。
2. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所での使用や充電はしないでください。
 - ・ 爆発や火災のおそれがあります。
3. 火災のおそれがありますので、次のようなことはしないでください。
 - ・ 段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがしないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物をさし込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

注意

1. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
2. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

●充電方法

(充電スタンド使用の場合)

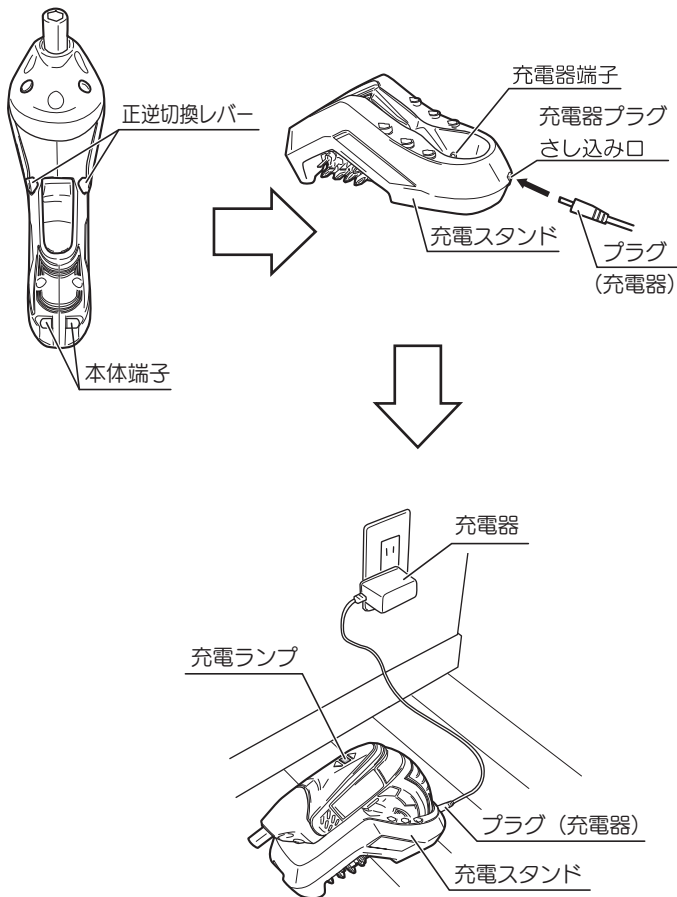
1. 正逆切換レバーを中央位置にします。
2. 充電スタンドの充電器プラグさし込み口に充電器のプラグをさし込みます。
3. 充電器を電源コンセントにさし込みます。
4. 本体を充電スタンドにさし込むと、本体の充電ランプ（橙色）が点灯し、充電を開始します。



- ・ 本体の端子が充電スタンドの端子に接触するようにさし込み、充電ランプが点灯することを確認してください。
- ・ 充電中は、本体と充電器に多少の熱を持ちますが、性能に影響ありません。

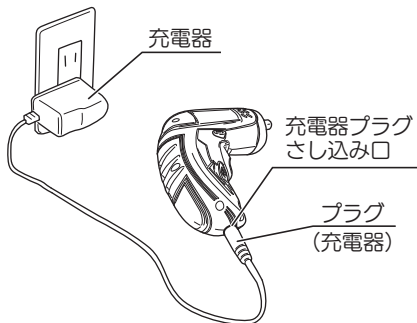
5. 充電が完了すると充電ランプ（緑色）が点灯します。
※ 充電時間は約 3 時間です。
6. 充電器を電源コンセントから抜いてください。
7. 充電器のプラグを充電スタンドより抜いてください。

充電について



(充電スタンドを使用しない場合)

- 本体の充電器プラグさし込み口に充電器のプラグを直接接続して充電できます。



- 充電中、本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。
- 電池保護のため、電池の残量が少なくなると、自動的に本体が停止します。停止したら、本体が冷めた後、電池を充電してください。
- 充電中、テレビ・ラジオなどに雑音が入ることがあります。この場合、充電器をテレビ・ラジオから離すか、別のコンセントを使用してください。
- 充電完了後は、必ず充電器を電源コンセントから抜いてください。
- 電池残容量が少ない状態で放置しないでください。
- 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合は、満充電にして保管ください。
- 電池は約500回まで充電可能ですが、実際の寿命は使用条件により異なります。
正しく充電しても作業時間が著しく短くなった場合は、電池（本体）の寿命となります。

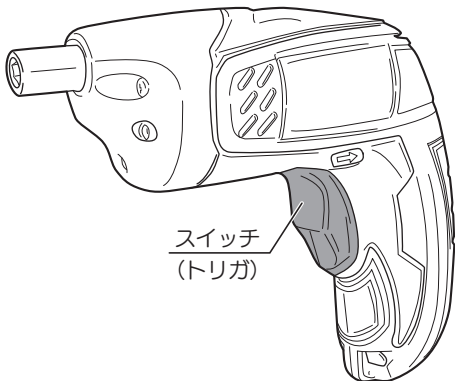
操作方法

●スイッチ操作

警告

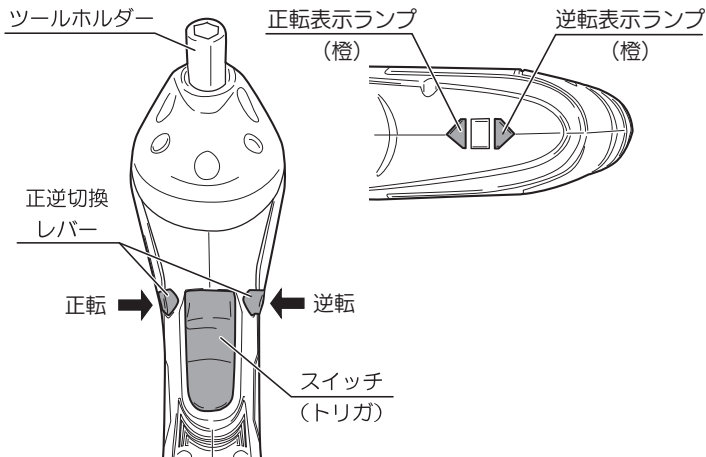
・トリガに指を掛けて運ばないでください。不意な始動によるけがの原因になります。

- ・ スイッチはトリガ（引金）方式です。
トリガを引くとスイッチが入り、放すと切れます。



●正転・逆転の切換え

- ・ 正逆切換レバーを操作して、回転方向を切換えることができます。
- ・ 先端部は、正逆切換レバーを下図の正転の矢印方向に押すと正転（本体後方から見て右回転）、逆転の矢印方向に押すと逆転（本体後方から見て左回転）になります。
正転、逆転は表示ランプが橙色に点灯します。
- ・ 正逆切換レバーを中央位置にするとトリガは引けますが、ツールホルダーは回転しません。（※LEDライトが点灯するのみ）
- ・ 保管、輸送、ビットの交換時には正逆切換レバーを中央位置にセットしてください。
- ・ 正逆切換レバーは、モーターの回転が完全に止まった状態で操作してください。



操作方法

● LED ライト

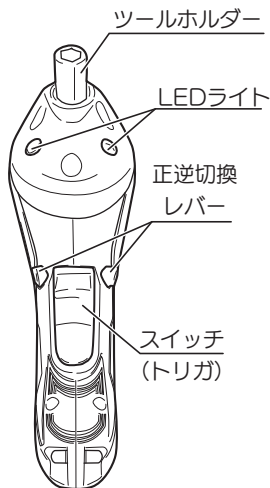
⚠ 注意

・LED ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てないでください。LED ライトの光が連続して目に当たると、目を痛める原因になります。

- ・本機にはビットの先端を照らすためのライトが付いています。
- ・トリガを引くとLED ライトが点灯し、ツールホルダーが回転します。放すと消えます。
- ・正逆切換レバーを中央位置にして、トリガを引くとLED ライトのみ点灯します。



- ・LED ライトのレンズ部に付着したゴミは、柔らかい布などでふき取り、キズが付かないように注意してください。レンズ部にキズが付くと、明るさが低下する原因になります。
- ・レンズの清掃は、ガソリン、シンナーなどを使用しないでください。レンズを傷めます。



●ビットの取付け、取外し

警告

- ・ビットの取付け、取外しのときは正逆切換レバーを中央位置にしてスイッチに指を掛けないでください。不意な始動によるけがの原因になります。

注意

- ・ビットは取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にしないと外れたりし、けがの原因になります。
- ・作業直後のビット、材料などは非常に熱くなっているので、触れないでください。やけどの原因になります。

(取付け)

- 1.正逆切換レバーを中央位置にします。
- 2.ビットを直接ツールホルダーにさし込みます。

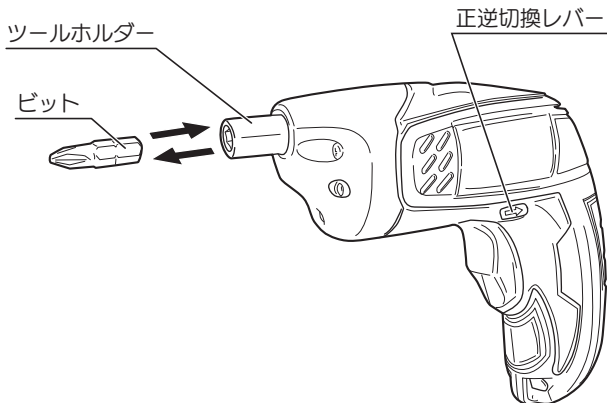


長く重いビットは取付けの際、固定出来ず、落下する可能性があります。危険ですので、使用しないでください。

操作方法

(取外し)

1. 正逆切換レバーを中央位置にします。
2. ツールホルダーからビットを引抜きます。



ビットが抜けにくい場合がありますが、しっかりとビットを握って引抜いてください。

●過負荷保護

・本機には電池・本体の損傷を防ぐために過負荷保護回路が内蔵されています。

作業中、 $3.5\text{N}\cdot\text{m}$ 以上のトルクがかかった場合、スイッチ（トリガ）を引き込んででも回転が止まります。

●スピンドルロック（手締め作業）

警告

・手締め作業のときは正逆切換レバーを中央位置にして、トリガに指を掛けないでください。不意な始動によるけがの原因になります。

・ $3.5\text{N}\cdot\text{m}$ （ $35\text{kgf}\cdot\text{cm}$ ）以上での締付けやサビついたネジの取外しなどはしないでください。本体の破損、故障の原因になります。

・スイッチを放し、作動していない状態のときにツールホルダーの回転がロックされます。（スピンドルロック）

その状態で本体を時計回りに回すことにより、ネジ締め作業を手で行なうことが可能です。（ネジのゆるめ作業も行なうことができます。）



・締付トルクの設定・調整の機能はありません。微調整は手締め作業により可能です。

保守と点検

警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ずスイッチを切ってください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火したり、異常作動してけがの原因になります。

●ビットの交換

- ・先端部が摩耗したり折損したビットを使用すると、ネジ頭を傷めます。早めに交換してください。

●各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、本体の水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- ・ 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下のおそれのあるところは避けてください。
- ・ 本体（電池）を長期間保管する場合は下記のことに注意してください。
 - a. リチウムイオン電池は、満充電にして保管すること。
 - b. 6ヶ月に一度は充電すること。
 - c. 高温は避けること。特に 45℃以上の場所での長期保管はしないこと。
 - d. - 20℃以下で保管しないこと。
 - e. 熱源の近くや直射日光の当たる場所で保管しないこと。
 - f. 結露するような温度変化が大きい場所に保管しないこと。
 - g. 湿度が高い場所に保管しないこと。
 - h. 水を付着させないこと。
 - i. 低湿度の乾燥した場所で保管すること。
 - j. 運搬・移動時において、落下、大きな振動を与えないこと。
 - k. 短絡を防ぐため金属物に接触させないこと。
 - l. 充電完了後は、必ず充電器を電源コンセントから抜くこと。
 - m. 充電用端子部には、金属片、水などの異物を近付けないこと。充電スタンドの凹み（端子部）に釘などの金属を入れないこと。

●修理について

- ・ 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

– memo –

— memo —

製品保証規定

ツールの使用上の注意に従って、正常な使用状況での保証期間内（納入後1年以内）に故障した場合は弊社の責任において無償にて修理・取替え、交換部品の送付を致します。但し、二次的に発生する損失の補償及び下記の場合に該当する故障は補償致しません。

- ・使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または破損
- ・純正品以外の補修部品や先端工具を使用したことによる故障または破損
- ・工場のライン作業など、連続して長時間使用したことによる故障または破損
- ・保管や手入れの不備による故障や破損
- ・リースやレンタルなど使用者や使用状況が不明な場合
- ・お買い上げ後の落下、輸送等による故障または破損
- ・過剰な負荷で使用されて生じた故障または破損
- ・天災、異常電圧などによる故障または破損
- ・使用損磨及び経時変化による
外観の劣化（刃物の切味低下、褪色、錆蝕、打痕、擦過キズなど）
- ・お買い上げ年月日、お客様名、販売店名が不明の場合
- ・譲渡、転売、オークション、質屋、リサイクルショップで取得された場合
- ・付属品（パッド、ハフ等）、別製品、消耗品の場合
- ・製品の状態に影響しない音、振動、オイルのにじみなどの感覚的現象
- ・製品分解状態でのお持ち込み

修理品運搬などの付随的費用および製品を使用できなかったことによる損失（休業経費、代替資材費、役務経費等）の責任は負いかねます。
本件は日本国内においてご購入、ご使用の場合のみ有効です。

保証請求は

上記規定に基づき本製品の無償請求を行う場合は、まずお買い求めの販売店にご連絡して下さい。尚、無償保証の可否判断は誠に勝手ながら、弊社において判断とさせていただきます。

保証期間外は

お買い求めの販売店にご相談ください。修理が可能で性能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理させていただきます。

信濃機販株式会社

〒175-0083 東京都板橋区徳丸1-20-17

TEL:03(3931)3171(代) FAX:03(3931)3178